

県立高校入試の直前準備

開倫塾 塾長 林明夫

Q 県立高校入試までの 1 週間、どのような勉強をしたらよいのですか。

A あせることなく、平常心をもって、今までの生活を続けて下さいね。
各科目ごとにやり残したところを入試直前までやり抜くことをお勧めします。

Q どのような問題が出題されるのか予想はできるのですか。

A 過去の県立高校入試の問題を 5 ～ 10 年分分析すると、少しはわかります。皆様もやってみて下さい。

Q 科目別に予想して下さいませんか。

A 大変なことになってきましたね。すべては当たらないかもしれませんが、参考にして下さいね。

理科は、新学習指導要領として昨年 4 月から新しく学習内容に加えられたイオンや仕事の基礎的な計算が出そうです。何度も練習しましょう。

気体の性質、雲のでき方、湿度の計算、電流と磁界は要注意です。

数学は、二等辺三角形を利用した証明問題、サイコロと袋から玉を取り出す確率の問題、速さや水槽の水の給水・排水を利用した一次関数の問題。

社会の地理は、雨、温度、時差、地形図、EU の大統領制の問題。

歴史は、政治分野よりは経済分野。江戸から明治を中心に 2 ～ 3 年前の県立高校の問題の復習を。

公民は、政権交代があったので、国会、内閣。税制、福祉、企業も。

国語は、自分の考えとその理由を明確に述べる作文が毎年出ています。漢字書き取りも毎年出ます。

英語は、出題される形がほぼ決まっているリスニングを過去問を使って何回も練習を。基本問題も毎年出ます。特に動詞の活用(現在、過去、未来)は確実に。

Q 最後に一言どうぞ。

A 夜型の方は、そろそろ朝型にすることをお勧めします。

一度は受験する高校に下見に行ってください。

今まで受験を支えて下さった家族の皆様にご感謝の心をもって臨んで下さい。

それでは皆さんがんばってくださいね。